

# AWRレポート（Oracle 使用負荷状況）のコマンド出力方法

//

OEMでの操作方法

## AWRレポート（Oracle 使用負荷状況）のコマンド出力方法

### 【注意事項】

レポート出力スクリプトを動作させる Oracle インスタンスが異なった場合は、調査対象のデータベースが選択され出力される結果は異なってくる

接続先データベース	調査対象のデータベース
コンテナ・データベース	全インスタンスのサマリを出力
プラガブル・データベース	接続されたプラガブル・データベースのみを対象として出力

(1) SQL\*Plus のシステムユーザーで接続

```
sql> conn system/****@接続識別子 =as=sysdba
```

(2) AWR レポート出力スクリプトの実行

```
sql> @?/rdbms/admin/awrrpt.sql
```

(3) 出力形式の指定をする

Specify the Report Type

Enter 'HTML' for an html or 'text' for plain text

Enter value for report\_type :  ← 出力形式の指定

(4) 何日前までの AWR スナップショットの一覧を画面表示させるかを指定する

Specify the number of days of snapshots to choose from

Enter the number of days (n) will result in the most recent (n) day7s of snapshots

.  
.

Enter value for num\_days :  ← 日数の指定

これにより、指定した日数前からのスナップショットの一覧が表示される



#### Listing the last day's Completed Snapshots

Instance	DB Name	SnapID	Snap Started	Snap Level
kigyou_db	URIAGE_DB	25	23 Jan 2016 11:00	1
		26	23 Jan 2016 12:00	1
		27	23 Jan 2016 13:00	1
		28	23 Jan 2016 14:00	1
		29	23 Jan 2016 15:00	1

(5) 分析開始期間と分析終了期間となるスナップショットの番号を指定する

#### Specify the Begin and End Snapshots Ids

Enter value for begin\_snap :  ← 開始スナップショット番号の指定

Enter value for end\_snap :  ← 終了スナップショット番号の指定

(6) 出力ファイルの名前を入力する

#### Specify the Report Name

the default report file name is awrrpt\_1\_1\_2.html ←デフォルトファイル名

Enter value for report\_name :  ←出力ファイル名の指定

これで、AWRレポートの内容が画面に表示される

また、AWRレポートが、指定したファイル名で現在のディレクトリに出力される

なお、ディレクトリ名を含めたパスでのファイル指定も可能

[OEM画面] からのAWRレポート出力の操作方法

Oracle インスタンス名  
Oracle データベース▼ パフォーマンス▼ 可用性▼ スキーマ▼ 管理▼

- パフォーマンス・ホーム
- トップアクティビティ
- ASH 分析
- SQL 監視
- SQL ▶
- AWR ▶**
- アドバイザ・ホーム
- メモリ・アドバイザ
- 緊急監視
- リアルタイム ADDM
- 対応しきい値
- セッションの検索
- ブロックしているセッション

**AWR レポート**  
AWR 管理  
期間比較 ADDM

[出力指示画面]

Oracle インスタンス名  
Oracle データベース▼ パフォーマンス▼ 可用性▼ スキーマ▼ 管理▼

自動ワークロード・リポジトリ > AWR レポートの実行

AWR レポートの実行

**レポートの生成**

ベースライン別  
ベースライン

**スナップショット別**  
スナップショットの開始  ρ  
スナップショットの終了  ρ

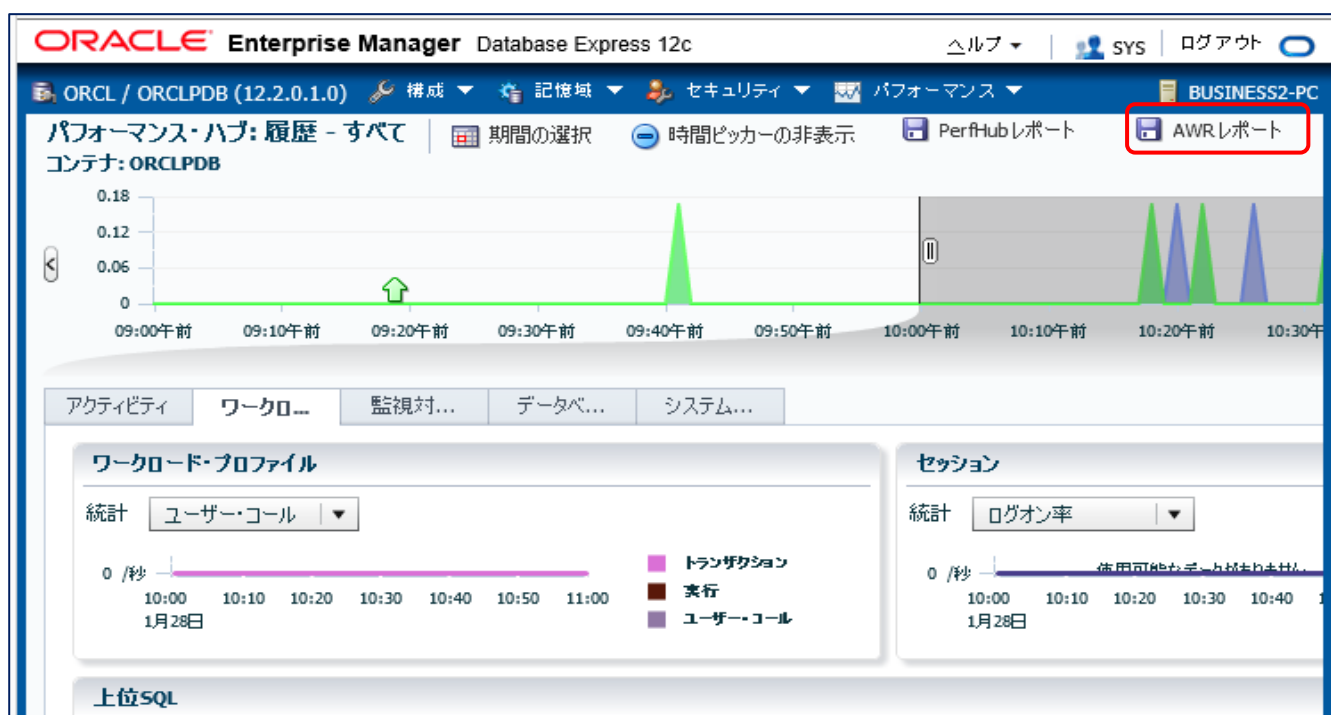
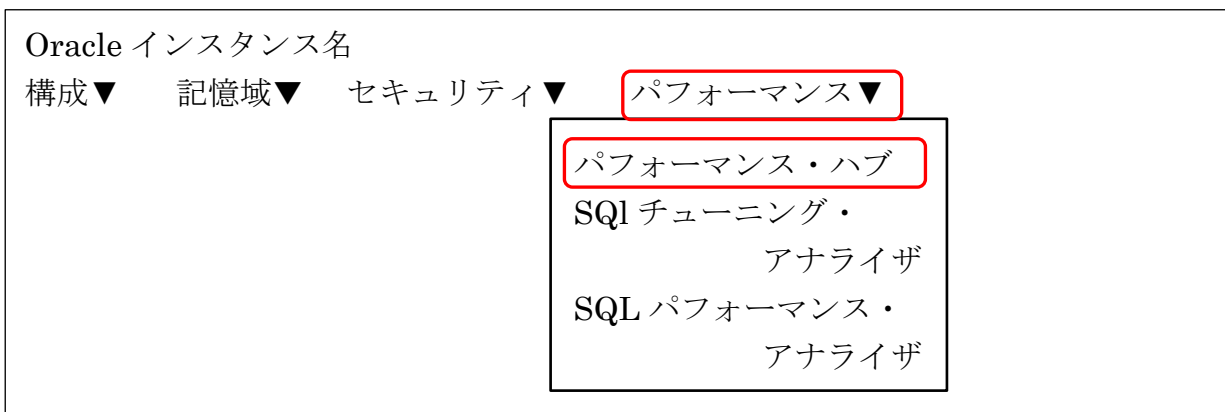
このボタンを押すと、採取済スナップショットの一覧が表示され、そこから選択する

レポート結果

WORKLOAD REPOSITORY report for **ファイルに保存**

ここに、AWR レポートは表示される

# [EMDE (Oracle Enterprise Manager Database Express) 画面] からの AWRレポート出力の操作方法



■ **AWRレポート** をクリックすることにより、AWRレポートが作成される

※ ただし、使用される AWR スナップショットは、直近の2つのスナップショットで変更は、出来ない